

◇ 数 学

数 4-1～数 4-4 まで 4 ページあります。

〔1〕次の問い合わせに答えよ。

[1] $|x - 1| = 3$ の解は

$$x = - \boxed{\text{ア}} , \boxed{\text{イ}}$$

であり、 $|x - 1| = 2x + 1$ の解は

$$x = \boxed{\text{ウ}}$$

である。

[2] 放物線 $y = x^2 - ax + a - 2$ の軸の方程式は

$$x = \frac{\boxed{\text{エ}}}{\boxed{\text{オ}}} a$$

であり、頂点の y 座標は

$$-\left(\frac{a - \boxed{\text{カ}}}{\boxed{\text{キ}}}\right)^2 - \boxed{\text{ク}}$$

である。

[3] 次の□に最も適するものを下の①～④のうちから一つずつ選べ。

ただし、 n を整数、 x を実数とする。

(1) n^2 が奇数であることは、 n が奇数であるための ケ。

(2) nx が整数であることは、 x が自然数であるための コ。

(3) $x^2 - x < 0$ であることは、 $x > 0$ であるための サ。

- ① 必要条件であるが、十分条件ではない
- ② 十分条件であるが、必要条件ではない
- ③ 必要十分条件である
- ④ 必要条件でも十分条件でもない

② n を 5 の倍数でない整数とする。このとき、

n^2 を 5 で割った余りは

シ または ス $(\boxed{\text{シ}} < \boxed{\text{ス}})$

であり、

n^4 を 5 で割った余りは

セ

である。また、

$n^5 - n$ を 5 で割った余りは

ソ

であり、

$n^5 - 6n - 2$ を 5 で割った余りは

タ

である。

③ 実数 x, y について,

$$x + y = 1$$

$$xy = -1$$

であるとする。

$x > y$ のとき,

$$x^2 + y^2 = \boxed{\tau}$$

$$\frac{1}{x} + \frac{1}{y} = -\boxed{\tau}$$

$$x - y = \sqrt{\boxed{\tau}}$$

である。

- ④ 面積が $5\sqrt{2}$ の $\triangle ABC$ があり、 $AB=5$, $AC=3$, $\angle A > 90^\circ$ である。

このとき、

$$\sin A = \frac{\boxed{\text{ト}} \sqrt{\boxed{\text{ナ}}}}{\boxed{\text{ニ}}}$$

$$\cos A = -\frac{\boxed{\text{ヌ}}}{\boxed{\text{ネ}}}$$

となり、

$$BC = \boxed{\text{ノ}} \sqrt{\boxed{\text{ハヒ}}}$$

となる。

ここで、 $\triangle ABC$ の外心を O とすると、

$$AO = \frac{\boxed{\text{フ}} \sqrt{\boxed{\text{ヘホ}}}}{\boxed{\text{マ}}}$$

となる。

また、直線 AO と外接円の交点のうち、 A と異なる点を D とすると、

$$CD = \frac{\boxed{\text{ミ}} \sqrt{\boxed{\text{ム}}}}{\boxed{\text{メ}}}$$

$$\sin \angle COD = \frac{\boxed{\text{モ}} \sqrt{\boxed{\text{ヤ}}}}{\boxed{\text{ユヨ}}}$$

となる。